

## ナイストップ 逸泥・逸水防止材

### ナイストップの特徴

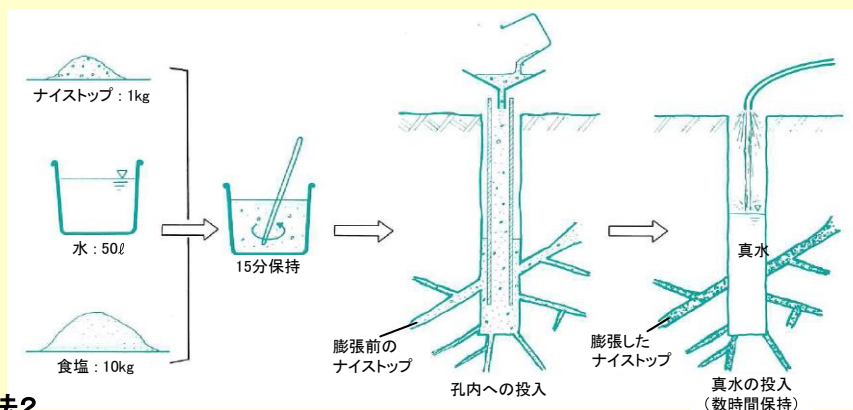
- ・ 確実です  
ナイストップは粒度配合を考慮してありますので、狭い隙間(割れ目、粒子間隙など)には細粒が、広い隙間には大粒と細粒が侵入して膨張、確実に逸泥・逸水を防止します。またベントナイト泥水使用中の逸泥・逸水にも使えます。
- ・ 簡単です  
ナイストップは運搬が容易で、調整作業はきわめて簡単です。バケツ等に水とナイストップを入れて攪拌するだけです。
- ・ 安価です

### ナイストップの使用方法

ナイストップをボーリング孔に投入する方法には、次の2通りの方法があります。

#### ◆ 使用方法1

水 50ℓに対して食塩を 10kgの割合で溶かした塩水に、ナイストップを 1kgの割合で混合して、10 分程度攪拌します。このとき、ナイストップは膨張していません。この混合液を、逸水している箇所(ボーリングロッドを通して)流し込むか、ポンプで圧送します。次に、孔の上部より真水を注入して塩水を洗い流し、ナイストップが膨張するまで数時間放置しておきます。時間経過とともに隙間のナイストップが膨張して止水効果を発揮するので、水を注入すれば水位が回復します。



#### ◆ 使用方法2

水 100ℓに対してナイストップを 1kgの割合で混合して、10 分程度攪拌します。このとき、ナイストップの白い粉末が膨張し、高粘性のゲル状物質になります。これを逸水している箇所(ポンプで)圧送します。このときのポンプ圧は、10kg/cm<sup>2</sup>程度に上昇します。ナイストップのゲル状のものが逸水箇所(ポンプで)到達したら、30 分程度ポンプを停止します。確実に効果を得るためには、12 時間程度ポンプを停止した状態にすることが望ましい。その後、使用している泥水やドリルメイト掘削流体を循環します。

注) 上記2通りの方法で効果が得られない場合、使用量が不足していたり、放置時間が短かったりの原因が考えられます。なお、ナイストップの粒子がベントナイト泥水に混じっても、泥水の機能に悪い影響を与えることはありません。